



えんちょうだより

2024.5.31 西郡そよかぜこども園
園長 上田 愛



平素より園運営にご理解・ご協力いただきありがとうございます。
水遊びの楽しい季節です。暑さに慣れないこの時期は特に熱中症に
気をつけながら子どもたちの五感をくすぐる教育・保育に努めてまい
ります。

〇〇〇刺激し♡協力し♡育ち♡

♡=合い(愛)がいっぱい(5歳)〇〇〇

5歳の子供達がマリオやピーチ姫などになりきって遊んでいる姿が見
られます。そんなある日、5歳さんと一緒に給食を食べ終えた後、「園長先
生！ロゼッタ作りたいから青い袋ちょうだい」とAちゃん。上田「ロゼッタ
って何？」と聞くと「園長先生、知らんの～マリオにでてくるやん」と話してい
ると、そこへB君もCちゃんもやってきて、上田がわかるように一生懸命
説明をしてくれるのです。今、5歳のみんなで遊んでいる“マリオの世界”
がよっぽど楽しいのでしょうか♡友達が作ったマリオの帽子やパックンフ
ラーの作り方など興奮しながら教えてくれました。その後、Aちゃんと一
緒に教材庫に行き、必要な材料をもって保育室に戻りました。すると「A
ちゃんロゼッタ作りたいの？私も手伝うわ～」とBちゃん。「ありがとう。そ
したら、Bちゃんリボン作って」「肩の紐もいるで」「ここにリボンつけたら可
愛いで」と協力しながら作る姿にさすが5歳さんやな～と、上田はひた
すら子供達にいわれたことをサポートしました♡(´艸`) (スカートのゴム
入れ等)イメージした物が形になる喜びを感じながら、6/22(土)の特別
な日に向けて、学年みんなで着々と遊びの準備と心の準備が膨らんで
いっているようです！

今年はどんな特別な日になるのか！今から楽しみです。



◇◇◇かみつき(乳児編)◇◇◇

乳児は(特に0.1歳)安心できる担任の側から、好きな玩具や本を見つけ、少しずつ自分の心地い
い居場所を見つけます。好きな遊びを担当と楽しんでいると、側には笑顔のお友達もいて、保育士を
介して、友達と同じ空間にいることも心地よくなってきます。でも、まだまだ自分の使っていた玩具は自
分の物！違う遊びに興味を示したスキに、側にいた友達がその玩具を使うと、「それ私の！」と“かみ
つき”で気持ちを表現することもあります。また、横で遊んでいて気持ちが高揚した時も“かみつき”で
喜びを表現してしまうこともあります。そんな時には「Aちゃん、使ってるんだよね」や「Aちゃんのこと大
好きなんだよね」と気持ちを受け止め、噛まれてしまった子どもの顔を一緒に見ながら「Bちゃん痛か
ったね。ごめんね」と代弁します。そんな時、噛んでしまった子は悲しそうな顔をします。大人に【怒ら
れた】ではなく、相手の気持ちが伝わるように援助しています。

このように言葉にできない子供の思いを丁寧に見取り、すぐに対応し“かみつき”を未然にふせぎ、
子供の気持ちを代弁し、言葉で伝える経験を重ねることで、心地よい人とのかかわり方を学べるよう、
今後も努めてまいります。

お家でも、言葉にならない様々な表現(かみつき・癩癩・イヤイヤ)を
成長のチャンスと捉え、まずは気持ちを受け止め、言葉に言いかえて
みてください。(…といっても子供は時間や気持ちに余裕のない時に
限って、そんな姿を見せますよね🍀)

そんな時はいつでも担任や職員室までお知らせください。



〇〇〇♪しゃぼん玉とんだ～♪〇〇〇

先日、園庭で2歳の子供達がしゃぼん玉で遊んでいました。そんな姿を見てコロナ禍にできなかった
事が、できるようになり改めて喜びをかみしめながら、遊んでいる様子を見ていました。

大きいリングのものは、液をつけ風がふいたり、横に振ったりするとシャボン玉がとんでいきます。
そこへ、“ふう～”と息を吹きかけるタイプの物が準備されていました。それを手に取り“ふう～”と息を
ふくAちゃん。シャボン玉がふくらまず“あれ～？”(“あれ～”の顔も可愛い♡)横で担任が“ふう～”と
やってみせると、たくさんのシャボン玉がとんでいきます。それを真似て、再挑戦！何度も“あれ～？”
を繰り返していました。そして、数回目でなんということでしょう！シャボン玉は、とんでいったではあり
ませんか！その時のAちゃんは、なんとも言えない表情をしていたそうです。Aちゃんの“できた
～！！”の瞬間に立ち会えた担任は、本当に嬉しそうに知らせてくれました♡シャボン玉は吹くことで
口の運動の能力を高め、言葉の発達を促したり、シャボン玉がもつ不思議さを体験することで好奇心
を養ったり、自分なりの遊び方を積極的に考えることで、創造性を養ったりします。
これからも、子供達と一緒に楽しみながら、わくわく体験をしていきたいと思ひます。

